

# スポーツ文化局 平成28年度 局運営方針

## 1. 主な現状と課題

少子高齢社会の到来、価値観の変容と多様化、地域のつながりの希薄化、国際化の進展等、本市を取り巻く環境が急激に変化し、多くの課題を抱える現代社会においては、市民の健康増進や生きがいづくりに貢献し、地域に深い絆を形成することにも寄与するスポーツと文化芸術の果たす役割が、ますます重要なものとなっています。

2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けて、国内のスポーツに対する機運が高まっており、また、平成27年7月には「明治日本の産業革命遺産」が世界遺産のうちの文化遺産として登録されるなど、国内において地域における文化資源への関心も高まっています。

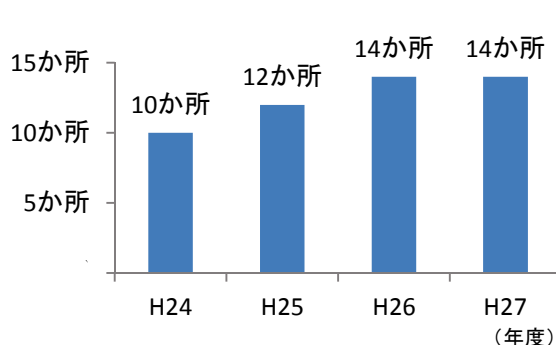
こうした背景のもと、スポーツ環境を整備することや、地域の文化資源を活用すること等により、市民がスポーツや文化芸術に親しむ機会が増えることを通じて、生活にゆとりと潤いをもたらし、地域に活力を生み出すことが求められています。

さらに、シンボリックな大会やイベントを開催することにより、国内外に向けて市の魅力を発信し、地域経済の活性化にも寄与することで、スポーツや文化芸術を活用した健康で心豊かな活力あるまちづくりを推進する必要があります。

### (1) スポーツ環境の整備

市民が健康で心豊かな生活を送ることができるよう、身近な場所で気軽にスポーツを楽しむことができる多目的広場をはじめとした、スポーツ環境の整備を進める必要があります。

【市有未利用地等を活用した多目的広場の整備数（累計）】

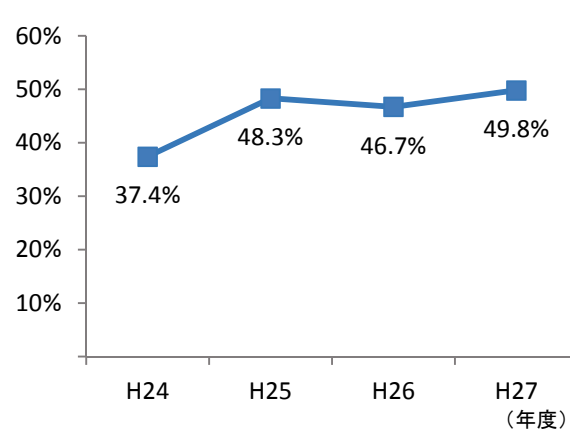


### (2) スポーツ実施率の向上

市民（成人）の週1回以上のスポーツ実施率をみると、右のグラフのとおり上昇しておりますが、本市の数値目標（70%）には及ばない状況です。

2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催が近づくとつれて、スポーツへの関心が高まりつつある中、市民参加型のスポーツイベント等を開催し、スポーツ活動のきっかけとなる機会の提供や、運動不足解消、健康増進に対する市民意識の向上を図り、市民の自主的なスポーツ参加を促す必要があります。

【市民（成人）の週1回以上スポーツ実施率推移】



(3) 「スポーツのまち さいたま」の実現

「ツール・ド・フランスさいたまクリテリウム」や「さいたま国際マラソン」など、大規模スポーツイベントを開催することにより、スポーツの振興はもとより、地域経済の活性化を図るとともに、サッカーをはじめとする様々なスポーツ関連事業を展開することにより、「スポーツのまち さいたま」を国内外にアピールする必要があります。

【ツール・ド・フランスさいたまクリテリウム】



【第1回さいたま国際マラソン】

(4) 文化芸術都市の創造

「文化芸術都市創造計画」（平成26年3月策定）に基づく各種施策を総合的かつ計画的に実施するとともに、同計画の重点プロジェクトである国際芸術祭「さいたまトリエンナーレ2016」の開催を通じて、「生き生きと心豊かに暮らせる文化芸術都市」を創造する必要があります。



SAITAMA  
TRIENNALE  
2016  
さいたまトリエンナーレ 2016

【さいたまトリエンナーレ2016ロゴ】

(5) 人形文化の振興

本市の特色ある地域資源である人形を活用し、人形文化の振興を図るとともに、観光振興等にも寄与するため、人形文化の拠点施設として（仮称）岩槻人形博物館を整備する必要があります。



【市所蔵品 御所人形 裸童（江戸時代）】

(6) 盆栽文化の振興

本市の特色ある地域資源である盆栽を活用し、盆栽文化の振興を図るとともに、観光振興等への寄与、世界盆栽大会に向けた準備のため、大宮盆栽美術館の運営の充実を図る必要があります。



【大宮盆栽美術館】

## 2. 基本方針・区分別主要事業

スポーツ環境を整備することや、地域の文化資源を活用すること等により、市民がスポーツや文化芸術に親しむ機会を増やすとともに、シンボリックな大会やイベントを開催することで、都市としての魅力を高め、地域経済の活性化にも取り組むことにより、健康で活力ある「スポーツのまち さいたま」の実現と、「生き生きと心豊かに暮らせる文化芸術都市」の創造を目指します。

### (1) スポーツ・レクリエーション活動の場の充実を図ります。

\*（）内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	28年度	27年度	説明
1	総振	多目的広場整備事業 〔スポーツ振興課〕	27,304 (9,804)	24,376 (9,676)	市有未利用地等を活用したスポーツもできる多目的広場を整備
2	総振	学校体育施設開放事業 〔スポーツ振興課〕	17,208 (17,208)	69,116 (29,016)	市立小・中学校の体育施設を学校教育に支障のない範囲で希望団体に開放

### (2) スポーツに親しむことができるよう、多彩なプログラムを提供します。

\*（）内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	28年度	27年度	説明
3	総振	総合型地域スポーツクラブ支援事業 〔スポーツ振興課〕	505 (505)	213 (0)	地域住民が主体的な企画・運営を行う総合型地域スポーツクラブを支援
4		さいたま市・南会津町たていわ親善ツデーマーチ事業 〔スポーツ振興課〕	1,745 (1,745)	1,745 (1,745)	世代・地域を越えた交流及び健康・体力づくりを図るため、友好都市である南会津町においてハイキング等を開催
5	総振 成長 創生	スポーツコミッション事業 〔スポーツ振興課〕	38,974 (38,974)	34,094 (34,094)	全国大会等の各種スポーツ大会の誘致支援やウォーキング大会の開催等を実施する「さいたまスポーツコミッション」を支援

〔区分〕 新規 … 新規事業 拡大 … 拡大事業 総振 … 総合振興計画後期基本計画実施計画事業  
 倍増 … しあわせ倍増プラン2013事業 成長 … 成長戦略事業 創生 … まち・ひと・しごと創生総合戦略事業  
 行革 … 行財政改革推進プラン2013事業

(3) 大規模イベントの開催により、健康で活力ある「スポーツのまち さいたま」を目指します。

\* ( )内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	28年度	27年度	説明
6	拡大 総振 成長 創生 行革	さいたま国際マラソン 開催事業 〔スポーツイベント 課〕	280,264 (280,264)	150,143 (150,143)	市民マラソンにより健康増進を図るとともに、世界トップレベルの選手の走りを体感することで、市民のスポーツに対する意欲、関心を高め、「スポーツのまち さいたま」を国内外にアピールできる市民マラソンと国際女子マラソンを「さいたま国際マラソン」として同時開催
7	総振 成長 創生 行革	国際自転車競技大会開 催事業 〔スポーツイベント 課〕	285,740 (285,740)	325,743 (325,743)	「スポーツのまち さいたま」としての都市イメージの向上を図るため、世界最高峰の自転車レースである「ツール・ド・フランス」の名を冠した大会を開催

(4) 生き生きと心豊かに暮らせる文化芸術都市を創造します。

\* ( )内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	28年度	27年度	説明
8	拡大 総振 倍増	さいたまトリエンナー レ開催事業 〔文化振興課〕	535,565 (245,565)	122,265 (117,265)	アーティストによる作品制作、会場設営、市内外に対する広報・PR活動を進め、国際的な芸術祭である「さいたまトリエンナーレ 2016」を開催

(5) さいたま市の地域資源である人形を活用した施設の整備を図ります。

\* ( )内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	28年度	27年度	説明
9	総振 成長	(仮称)岩槻人形博物 館整備事業 〔文化施設建設準備 室〕	91,423 (87,423)	24,245 (20,245)	本市の特色ある人形文化の振興を図るため、日本人形を中心とした展示や講座などを実施するとともに、観光振興等にも寄与するため(仮称)岩槻人形博物館を整備

(6) さいたま市の地域資源である盆栽を活用した施設の充実を図ります。

\* ( )内は一般財源

(単位:千円)

No.	区分	事業名	28年度	27年度	説明
10	総振 成長 倍増	大宮盆栽美術館管理運 営事業 〔大宮盆栽美術館〕	142,594 (116,283)	116,101 (94,590)	盆栽その他の盆栽文化の資料等収集、情報発信を行うとともに、盆栽文化の振興・活用及び観光振興の拠点施設としての管理・運営を実施

[区分] 新規 … 新規事業 拡大 … 拡大事業 総振 … 総合振興計画後期基本計画実施計画事業  
 倍増 … しあわせ倍増プラン2013事業 成長 … 成長戦略事業 創生 … まち・ひと・しごと創生総合戦略事業  
 行革 … 行財政改革推進プラン2013事業

### 3. 見直し事業一覧

(単位：千円)

課名	見直し事業名	見直しの理由及び内容 (代替事業等があれば記載)	コスト 削減額
スポーツ振興課	横看板表示板シート作成設置業務委託の廃止	各種イベントの広報に活用することにより、表示板シートの作成に要する委託料を廃止する。	△ 62
スポーツ振興課	市長賞の団体に対する提供の廃止	市長賞としてトロフィー及び賞状を提供していた大会が一団体であったことから、他の団体及び大会との均衡を図ることにより、市長賞の提供を廃止する。	△ 33
文化施設建設準備室	所蔵品展の見直し	資料等の展示に利用する展示台及び展示ケースについて、これまでに作成したものを利用することで、委託料を縮小する。	△ 1,075
大宮盆栽美術館	子ども向けワークショップ報償費の縮小	指導補助の業務内容を見直し、報償費を縮小する。	△ 266